

平成31年度 宝江っ子の夢を育む学び舎プラン

学校教育目標 : 夢と志をもち 自らをきりひらく たくましい子ども

めざす児童像

まなぶ子

自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動できる子ども

たくましい子

めあてをもって挑戦し、自分らしさを伸ばす子ども

やさしい子

互いの良さを認め合い、共に生きていく子ども

めざす学校像

- 子どもが毎日行きたくなる学校
- 子どもがよりよく生きたいという夢や希望を育てる学校
- 子どもが安心して自分の力を発揮できる学校
- 基礎・基本の確実な定着を図る学校
- 子どもの主体性を培い「生きる力」を育てる学校
- 地域・社会に関われ、信頼される学校

コミュニティ・スクールを主軸とした柔軟・戦略的で地域社会に開かれた学校運営

めざす教師像

- 子どものよさを引き出し伸ばす教師
- 子どもに夢を語り、一人一人を大切にする教師
- 仲間と共に磨き合い研鑽に努める教師
- 共感と協働の姿勢をもつ教師
- 使命感にあふれ、児童、保護者、地域の信頼に応える教師

学ぶ喜びがあふれる学校づくり

確かな学力、豊かな心、体力向上等の活動を充実し、知・徳・体の調和のとれた成長ができるようにする。

- 人や地域とかかわる学習を積み重ねとした志教育の推進
 - ・生活科・総合的な学習の時間の充実
- 共に学び、共に高め合う学習指導の工夫と充実
- 「宝江スタンダード」を活用した学校・家庭における学習習慣の確立と学びの連携
- 校内研究・研究授業の協働の学びによる指導力の向上
- 体力・運動能力向上の推進
 - （教科体育の充実・遊びの場・時間の設定）
- 新学習指導要領への確実な移行と外国語活動、特別の教科道徳、プログラミング教育の研修の推進
- ICT教育の推進
- 特別支援教育の充実とユニバーサルデザインによる授業と学級経営

家庭・地域と連携する学校体制づくり

コミュニティ・スクールを基盤にして家庭・地域と連携し、信頼され、魅力ある学校にする

- コミュニティ・スクールを核とした地域と共にある学校づくりの推進
 - ・地域文化（館神楽）の継承
 - ・地域住民とのふれあい（地区民合同運動会等）の重視
- 放課後の学び「宝江塾」の充実
- 地域サポーターの積極的活用
 - （学習・安全支援、米作り等）
- 生活科・総合的な学習の時間を核にした地域のよさを実感する学習活動の推進
- 家庭・地域との相互信頼関係の推進（教育活動の公開、HP等による発信、学校評価の実施と結果公表）
- 幼保小連携推進事業の推進と（学ぶ土台づくり）と小中連携事業の推進

心を耕し、たくましい心を育てる学校づくり

人と人とのつながりで自己変容できる力や、他の人と協調し、思いやる心、感動する心をもつ児童を育成する

- 自己のいのち、他のいのちを尊重する心の教育の推進
- 豊かな心を育む特別活動の展開
- 心の通い合うあいさつ運動の充実
- 教育相談活動の充実と積極的な生徒指導の推進
- いじめ・不登校の未然防止対策の推進
 - ・組織体制の構築とチームでの対応
 - ・生徒指導の三原則を生かした授業づくり・学級づくり
- 図書整備と学校・家庭での読書活動の推進
- 異学年交流活動を通じた仲間意識や所属感・有感づくりの推進

安全で安心な学校づくり

家庭・地域と連携し、学校安全体制の整備と安全教育の充実を図り、安心して学校生活を送れるようにする。

- 安全管理の徹底と安全な環境の確保（安全点検の徹底、事件、事故、災害等からの危機回避）
- 防災訓練等の実施による防災意識の高揚と危機対応能力の育成（地域と連携した訓練の実施）
- 多種多様な災害・事故に対応できる防災マニュアルの作成と改善
- 食に関する指導の充実
- 給食の安全確保（食物アレルギー対応、衛生管理）
- 地域の宝江見守り隊、宝江110番の家との連携・推進

子どもが元気に登校し、学校では一日生き生きと活動する。その日の学びのお土産を持って帰宅し家族で団らんをする。

地域に開かれた特色ある活動

館神楽



米作り(5年)



地区民合同運動会



青い鳥セミナー



宝江塾



ICT研修会



読み聞かせ



地域サポーター



宝ミュージアム(6年)



防災マップ作り(3年)

